



2011年3月期 第3四半期 決算説明会



Mazda5 (北米仕様車)

マツダ株式会社
2011年2月3日

本日の説明内容

- 総括
- 2011年3月期 第3四半期累計実績
- まとめ





総括

総括(1)

- ▶ 第3四半期累計の売上高は対前年11%増の1兆7,179億円、営業利益は132億円。当期純利益は28億円の黒字
- ▶ 円高定着 及び原材料高騰などの厳しい経営環境下で、営業黒字基調を継続
- ▶ グローバル販売台数は主要市場の販売増により対前年 9万3千台、11%増加の95万7千台を達成
- ▶ 日本に引き続き新型プレマシー/Mazda5をグローバルに導入し、販売増に貢献
- ▶ 米国ではインセンティブを抑制しながら販売増を達成。また、ノンフリートでは過去10年で最高のシェアを獲得。メキシコでは過去最高の販売台数 及びシェアを獲得

総括(2)

- ▶ 中国では Mazda6、南京へ移管したMazda3の大幅増により、過去最高の販売台数を達成。12月より Mazda8/MPVを導入し商品ラインアップを強化
- ▶ タイ、インドネシア、マレーシアなどの新興国では AAT製 Mazda2の高い評価により、過去10年で最高の販売台数 及びシェアを獲得。また、オーストラリアでも過去10年で最高の販売台数 及びシェアを獲得
- ▶ 主要国でブランド価値向上を継続・強化
- ▶ 10月発表の次世代技術SKYACTIVは内外メディアから高い評価を獲得
- ▶ フォードとの戦略的提携関係は継続
- ▶ 通期見通しは変更なし

zoom-zoom



2011年3月期 第3四半期累計実績

2011年3月期 財務指標

(億円)	第3四半期累計		増/(減)	
	2011年3月期	2010年3月期	金額	YOY(%)
売上高	17,179	15,479	1,700	11
営業利益	132	(110)	242	-
経常利益	231	(189)	420	-
税引前利益	187	(214)	401	-
当期純利益	28	(164)	192	-
売上高営業利益率	0.8 %	(0.7) %	1.5 Pts	-
EPS(円/1株)	1.6	(11.3)	12.9	-

キャッシュフロー及び純有利子負債

(億円)	第3四半期累計		2010年 3月期 通期	改善/(悪化)	
	2011年 3月期	2010年 3月期		対前年 同期	対 前期末
フリーキャッシュフロー	(400)	254	674	-	-
純有利子負債	4,244	4,184	3,758	(60)	(486)
純有利子負債 自己資本比率	86 %	84 %	74 %	(2) Pts	(12) Pts

主要データ

	第3四半期累計		増/(減)	
	2011年 3月期	2010年 3月期	台数	YOY(%)
グローバル販売台数 (千台)				
日本	153	150	3	2
北米	257	228	29	13
内 米国	174	154	20	13
欧州	155	176	(21)	(12)
中国	186	142	44	31
その他市場	206	168	38	23
合計	957	864	93	11
為替レート				
US\$ / 円	87	94	(7)	
€ / 円	113	133	(20)	

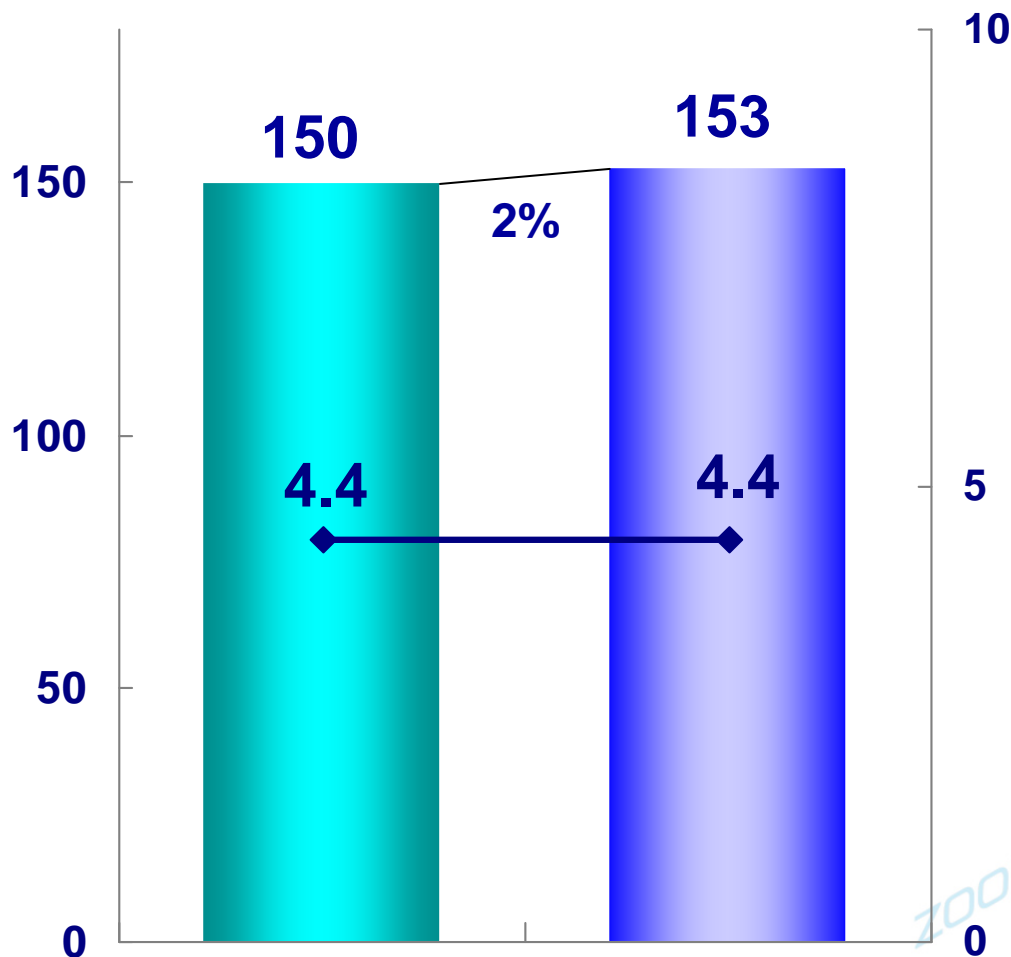
日本

第3四半期累計 販売台数

(千台)

・シェア

(%)



2010年3月期 2011年3月期



新型プレマシー

- 対前年2%増の15万3千台を達成
- 新型プレマシーの導入成功、特別仕様車などが販売増に貢献
- 前年と同レベルのシェアを維持
- 2010暦年では対前年9.5%増の22万4千台を達成。シェアは0.1ポイントアップ

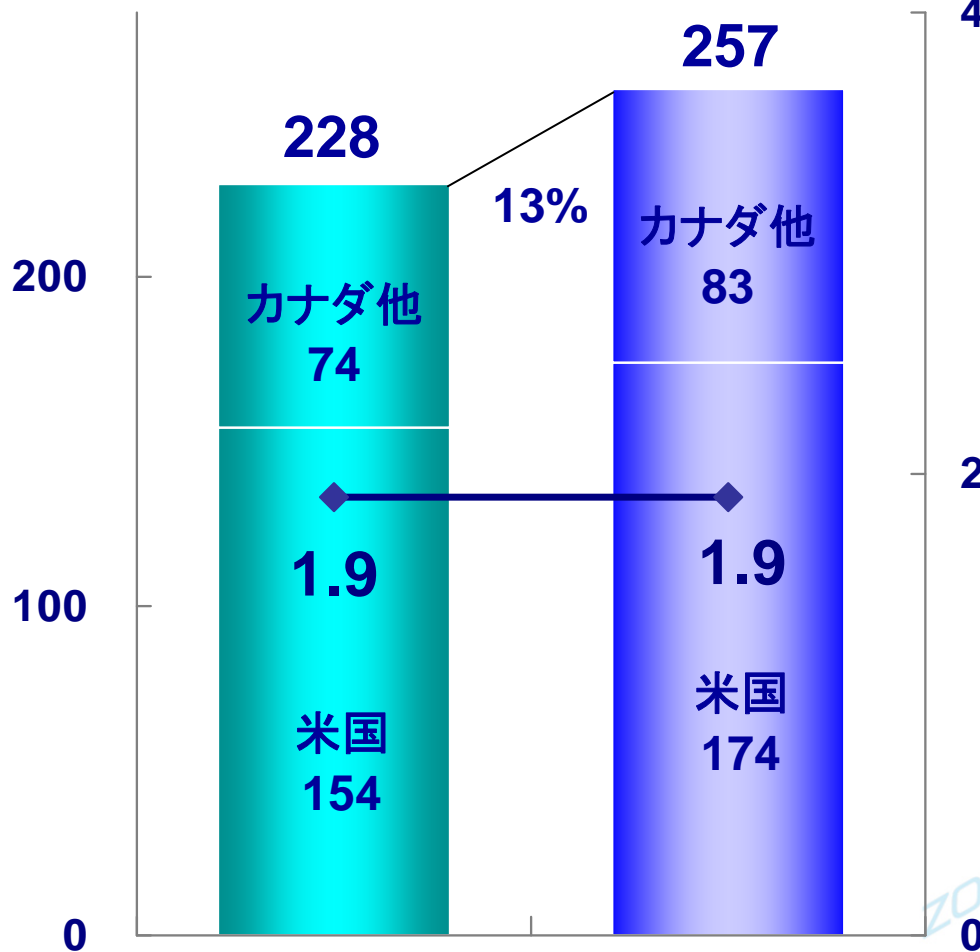
北米

第3四半期累計 販売台数

(千台)

・米国シェア

(%)



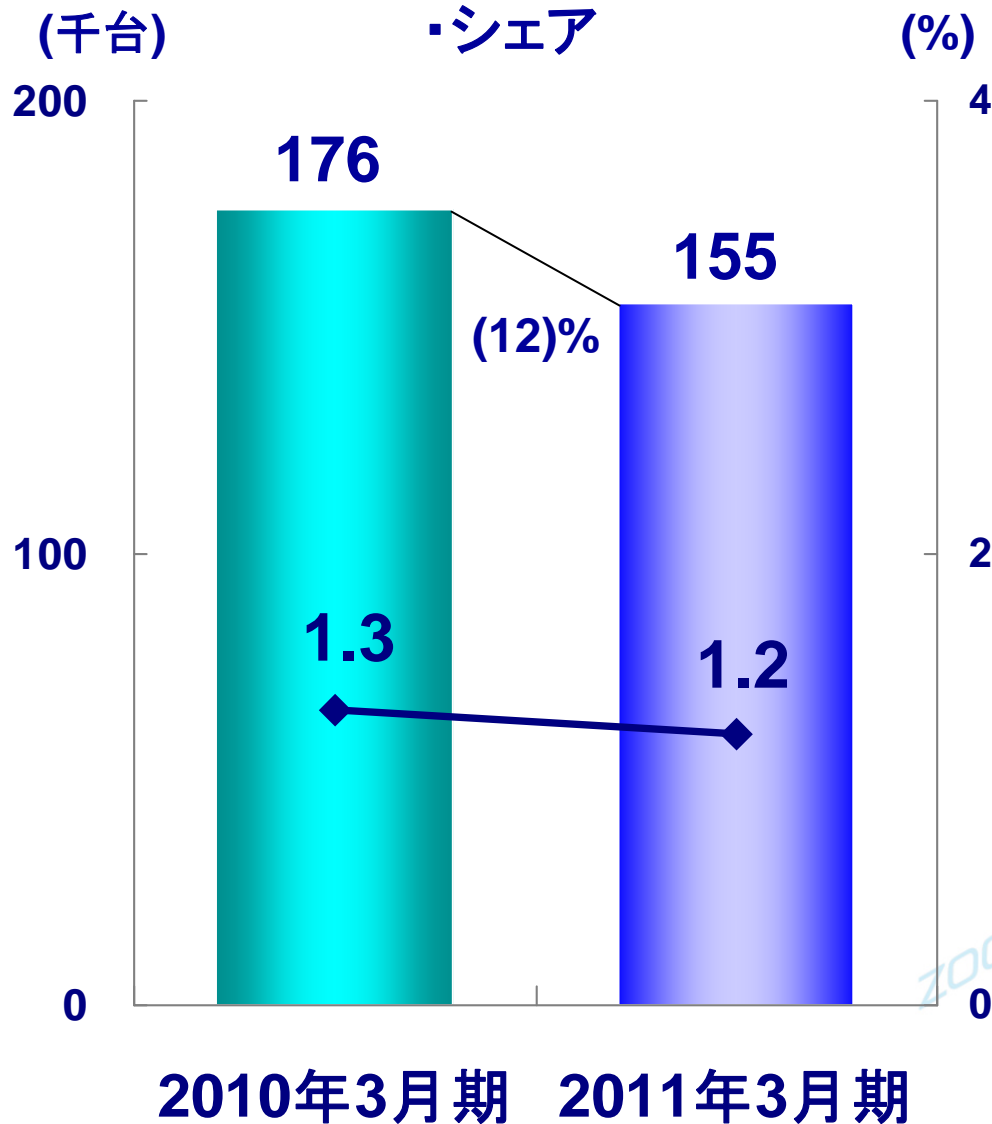
Mazda3

- Mazda3に加えCX-7、CX-9の好調により対前年13%増の25万7千台を達成
- 米国では、ノンフリートのシェアが過去10年で最高となる1.8%を獲得
- インセンティブを抑制し、米国でのMazda3、CX-9の残存価値はセグメントトップを獲得するなど、ブランド価値向上の方針は堅持
- メキシコでは、過去最高となる販売台数及びシェアを獲得

2010年3月期 2011年3月期

欧州

第3四半期累計 販売台数

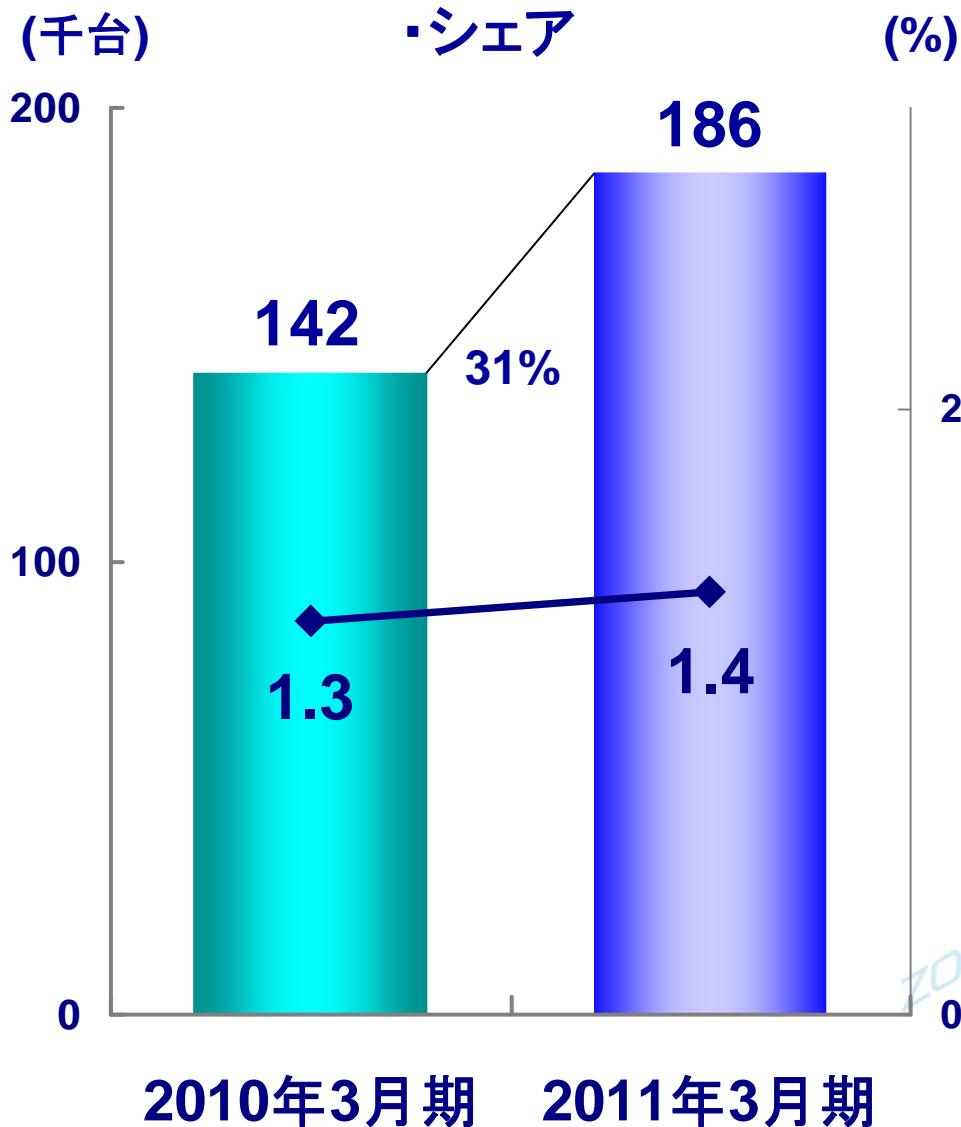


Mazda CX-7

- 販売台数は総需要減の影響により対前年12%減の15万5千台
- 日本に引き続き10月より新型Mazda5を導入
- ロシアは需要回復に加え商品力強化により、前年を14%上回る販売を達成
- ドイツはCX-7の好調や、ディーラーネットワークの改善活動により、シェアは0.1ポイントアップ

中国

第3四半期累計 販売台数



Mazda8

- ➔ Mazda3、Mazda6など主力車種の好調により、対前年31%増加、過去最高の18万6千台を達成
- ➔ シェアも対前年0.1ポイントアップの1.4%を獲得
- ➔ 2010暦年の販売台数は過去最高となる24万台を達成
- ➔ 12月よりMazda8を導入し、商品ラインアップ強化
- ➔ 販売網は当初計画300店舗を上回り、12月末で312店舗を達成

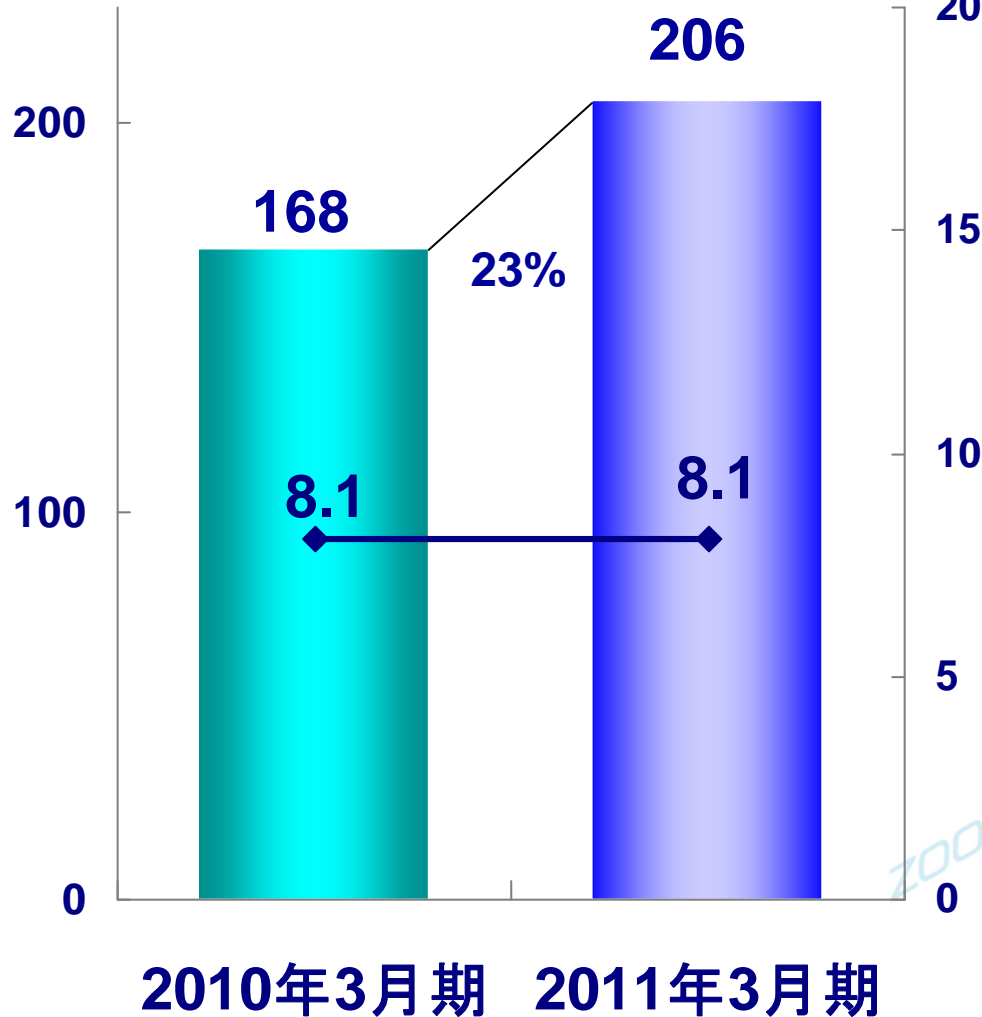
その他市場

第3四半期累計 販売台数

・オーストラリアシェア

(千台)

(%)

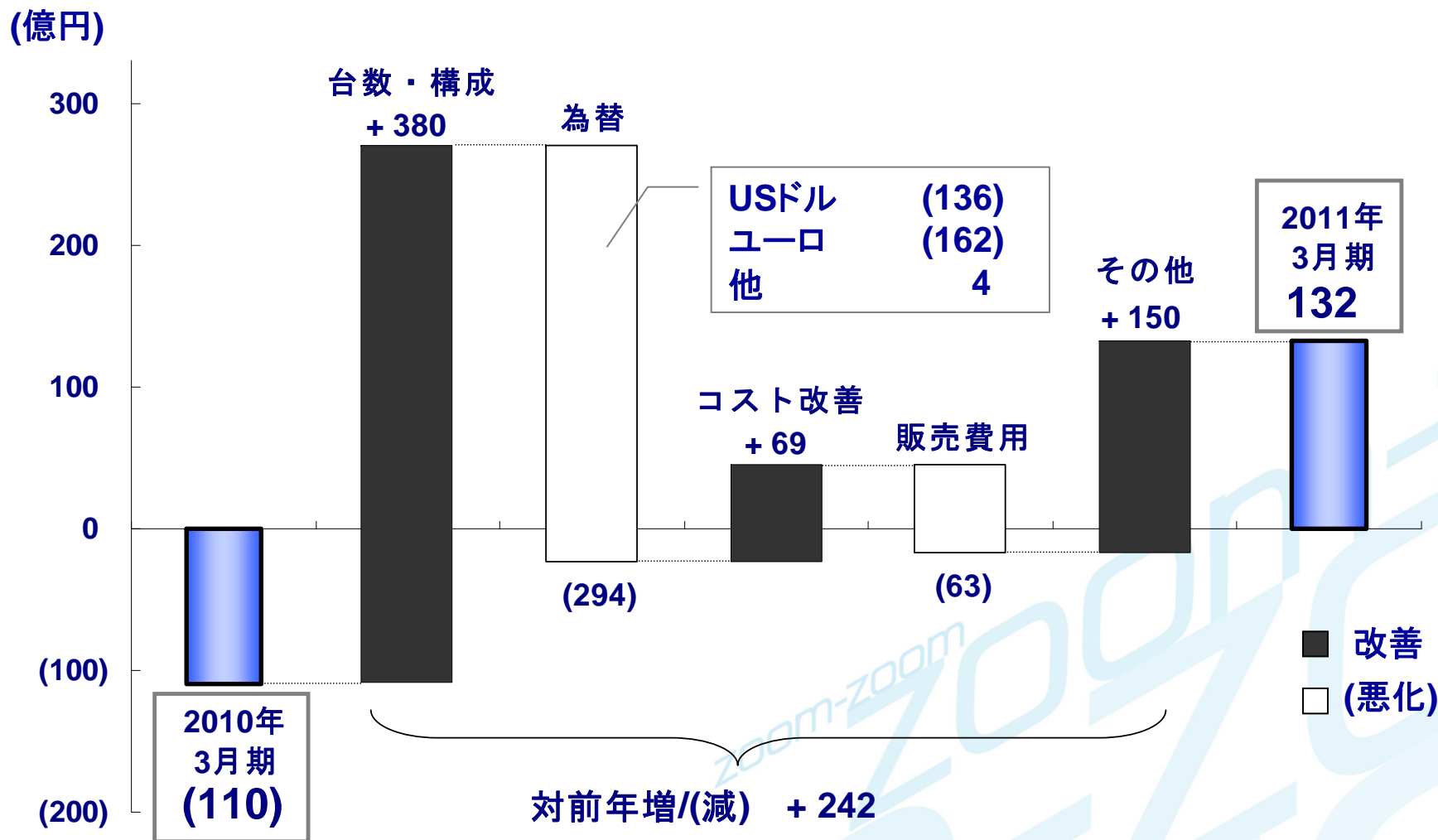


Mazda2 AAT生産車両

- その他市場全体で23%増の20万6千台を達成
- AAT生産のMazda2がアセアン諸国などでの販売増に大きく貢献
- オーストラリア、タイ、インドネシア、マレーシアでは、過去10年で最高の販売台数及びシェアを獲得
- イスラエルでは2010暦年で販売台数ナンバーワンを達成(15年連続)

営業利益変動

2011年3月期第3四半期累計 対前年比較



今後の取り組み

▶ 販売面 - ブランド価値向上の方針を堅持し、「つながり革新」をグローバルに実施

- ・ 日本: 宣伝、告知活動の強化 及び特別仕様車の投入などによる拡販活動
- ・ 北米: ボリュームゾーンのMazda3、好調なCX-7、CX-9の販売を強化。また、新型Mazda5を投入し、顧客層を拡大。インセンティブ抑制は堅持
- ・ 欧州: 販売好調のCX-7 及び新型Mazda5の導入による販売増や、商品力を強化したロシアでの販売増などにより、第4四半期は前年並みに回復の見通し
- ・ 中国: 販売好調のMazda6 及び低燃費補助金対象車のMazda3など主力車種の販売拡大。Mazda8による顧客層の拡大
- ・ その他市場: アセアン地域でのAAT製Mazda2、オーストラリアでのMazda2、Mazda3などの主力車種を中心に上乗せ

▶ コスト面 - 全ての領域でのコスト改善を継続・強化

まとめ(1)

- ▶ 第3四半期累計実績は、売上高は11%の増加 及び全ての利益レベルで黒字を達成
- ▶ Mazda2/デミオ、Mazda3、Mazda6、CX-7などの好調な主力車種により主要市場で販売増を達成
- ▶ 中国、メキシコ、タイ、インドネシア、マレーシアなど新興国で過去最高の販売台数 及びシェアを獲得。また、オーストラリアでも過去最高の販売台数 及びシェアを獲得
- ▶ 通期見通しは変更なし

ZOOM-ZOOM

まとめ(2)

- ▶ **次世代技術SKYACTIVは内外メディアから高い評価**
 - 「画期的な内燃機関。エンジン性能の向上こそが持続可能なクルマ社会を実現する」
 - 「エンジン、トランスミッション、ボディ、サスペンションが現行車に対して2ステップくらい先進したクルマ」
 - (著名モータージャーナリスト)
- ▶ **2011年前半 SKYACTIVエンジンを搭載し、燃費30km/L (10・15モード) を実現予定のデミオを日本で発売。順次、SKYACTIV技術を搭載した商品をグローバルに展開**
- ▶ **更なる成長とビジネス構造の改革に向けて、新興国への進出検討を加速**
- ▶ **2011年をSKYACTIV元年とし、将来の更なる成長基盤を構築**



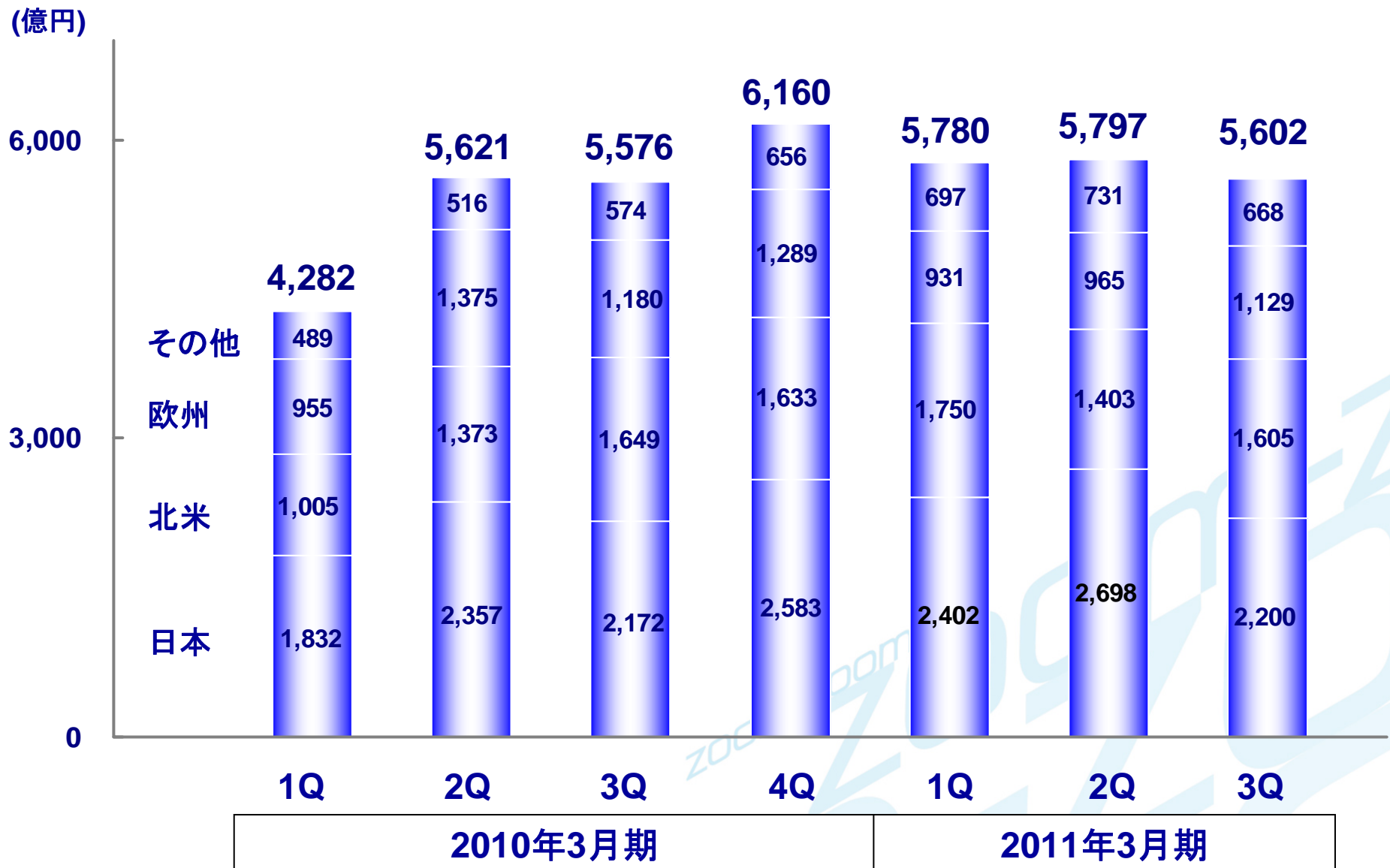
mazda

zoom-zoom
zoom-zoom-z

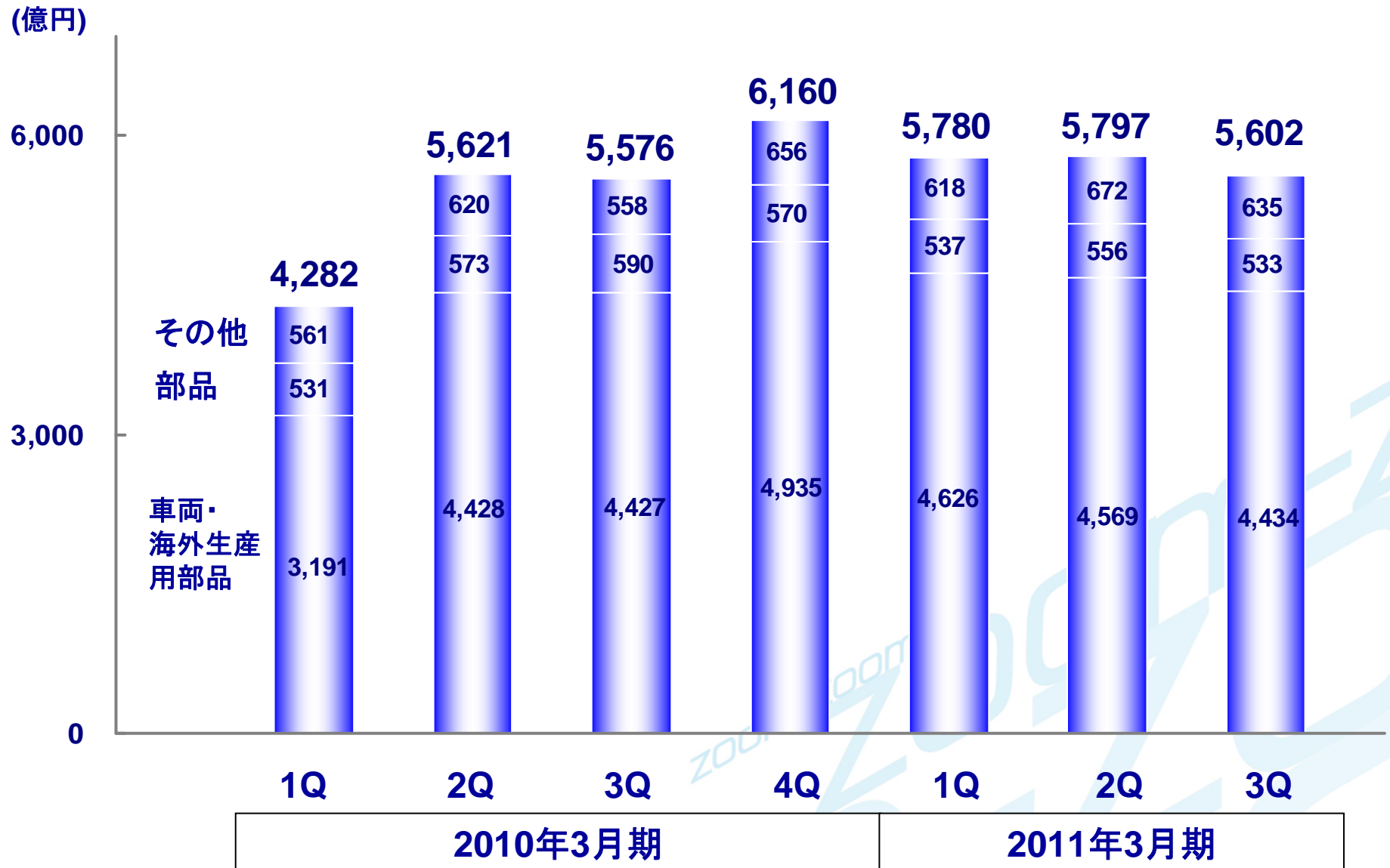


添付

売上高 所在地別



売上高 製品別

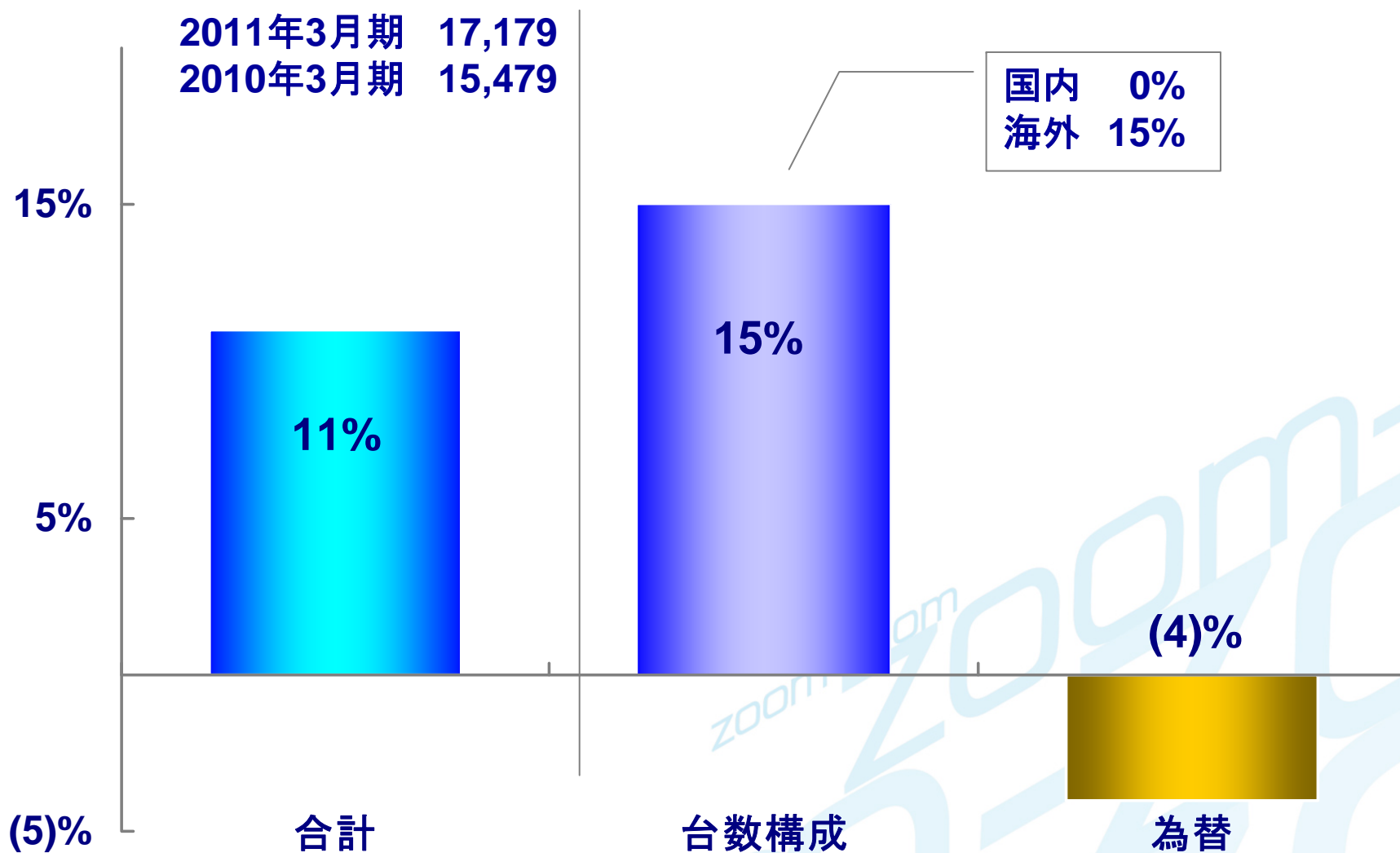


売上高変動内訳

2011年3月期 第3四半期累計 対前年比較

(億円)

2011年3月期 17,179
2010年3月期 15,479



2011年3月期 財務指標

(億円)	第3四半期		増/(減)	
	2011年 3月期	2010年 3月期	金額	YOY(%)
売上高	5,602	5,576	26	1
営業利益	10	111	(101)	(90)
経常利益	23	107	(84)	(79)
税引前利益	18	102	(84)	(82)
当期純利益	(27)	44	(71)	-
売上高営業利益率	0.2 %	2.0 %	(1.8) pts	-
EPS(円/1株)	(1.5)	2.7	(4.2)	-

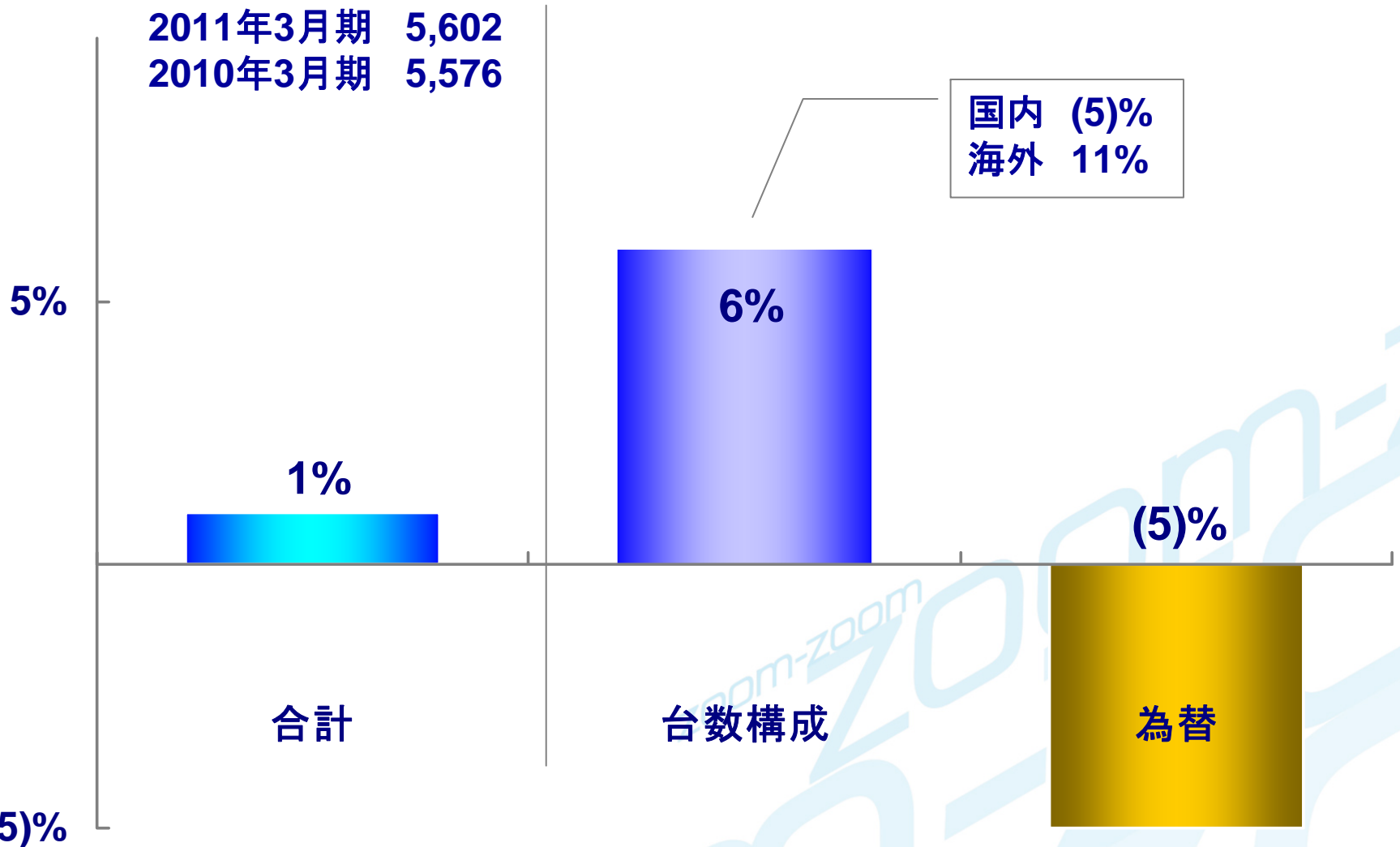
売上高変動内訳

2011年3月期 第3四半期 対前年比較

(億円)

2011年3月期 5,602

2010年3月期 5,576



主要データ

	2011年3月期		対前年 増/(減)	
	第3四半期	第3四半期 累計	第3四半期	第3四半期 累計
グローバル販売台数 (千台)				
日本	28	153	(17)	3
北米	80	257	10	29
欧州	47	155	(6)	(21)
中国	74	186	17	44
その他市場	69	206	7	38
合計	<u>298</u>	<u>957</u>	<u>11</u>	<u>93</u>
連結出荷台数 (千台)				
日本	30	155	(15)	5
北米	97	278	10	65
欧州	56	146	2	(17)
中国	4	16	1	8
その他市場	73	215	19	75
合計	<u>260</u>	<u>810</u>	<u>17</u>	<u>136</u>
為替レート				
US\$/円	83	87	(7)	(7)
€/円	112	113	(21)	(20)

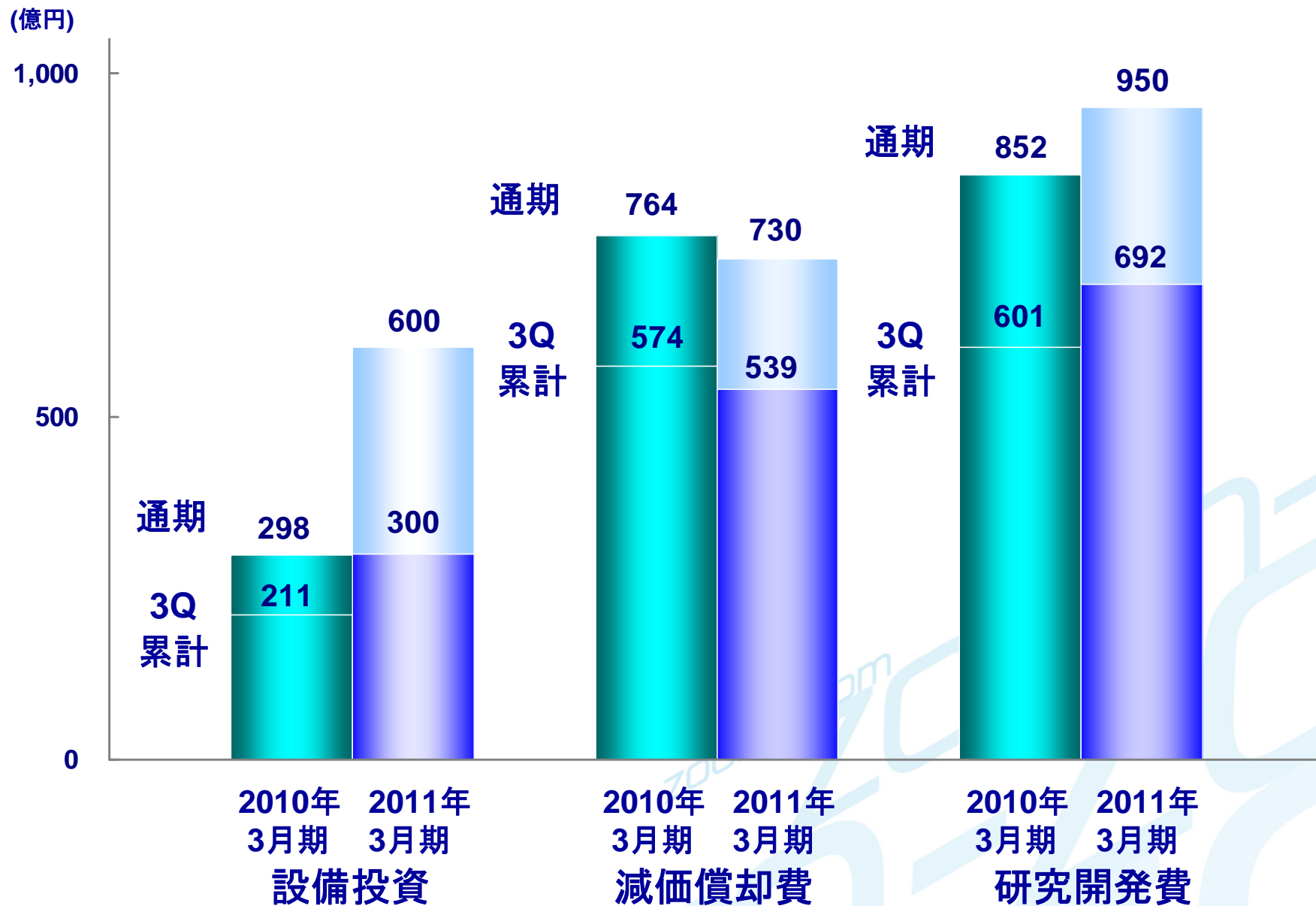
2011年3月期 財務指標

(億円)	通期		増/(減)	
	2011年 3月期	2010年 3月期	金額	YOY(%)
売上高	23,000	21,639	1,361	6
営業利益	250	95	155	164
経常利益	360	46	314	675
税引前利益	270	(73)	343	-
当期純利益	60	(65)	125	-
売上高営業利益率	1.1 %	0.4 %	0.7 pts	-
EPS(円/1株)	3.4	(4.3)	7.7	-

主要データ

	2011年3月期			対前年 増/(減)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
グローバル販売台数 (千台)						
日本	125	90	215	20	(26)	(6)
北米	177	181	358	19	32	51
欧州	108	110	218	(15)	(6)	(21)
中国	112	140	252	27	29	56
その他市場	137	140	277	31	16	47
合計	<u>659</u>	<u>661</u>	<u>1,320</u>	<u>82</u>	<u>45</u>	<u>127</u>
連結出荷台数 (千台)						
日本	125	91	216	20	(23)	(3)
北米	181	202	383	55	24	79
欧州	90	112	202	(19)	(6)	(25)
中国	12	10	22	7	0	7
その他市場	142	137	279	56	25	81
合計	<u>550</u>	<u>552</u>	<u>1,102</u>	<u>119</u>	<u>20</u>	<u>139</u>
為替レート						
US\$ / 円	89	82	85	(7)	(8)	(8)
€/ 円	114	115	114	(19)	(14)	(17)

主要データ



将来見通しに関する注意事項

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の見通し及び将来の戦略については、今後の世界経済情勢、業界の動向、為替変動のリスクなど様々な不確定要素が含まれております。従いまして、実際の当社業績は見通しと大きく異なる結果となる場合があることをあらかじめご了承ください。

投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。当プレゼンテーション資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。